

第2回 開西中学校区 学校運営協議会(概要)

日時 令和6年10月28日(月)18時00分～19時50分
場所 開西中学校 コンピューター室

【司会進行 事務局校 小笠原教頭】

2. 「校長挨拶」では、西小学校山中晴吾校長より挨拶がありました。学芸会が無事に終了した。担任は苦勞しながらも、児童を導きは良い発表をすることが出来た。コスモスデーに、100名以上が来校した。特に滝川工業高校の生徒6名が来校し、5～6年生対象にプログラミングの授業をしたのは良い企画でした。アンケートの結果が、教職員の励みになっているという報告がありました。
続きまして開西中学校濱本有未代校長より挨拶がありました。先日の学校祭では、学校運営協議会の方々の協力もあり、地域の方とのつながりを体験させてもらった。職業体験、吹奏楽定期演奏会で、地域の皆様に支えて頂いていることを生徒は感じ取り、成長が見られる。滝川のために何が出来るかを考えられる子どもを育てていきたい。本日はよろしくお願ひしますとの挨拶がありました。

これ以降は水口会長が議長として議事を進行いたしました。

3. 「報告事項」では、(1)会務報告について、資料の通り確認がありました。

4. 「協議事項」

(1)学校評価(中間評価)の報告

(2)上半期(前期)の教育活動報告・協議

(1)(2)ともに、西小学校、開西中学校について資料の通り報告があり、質疑応答の上、承認されました。

(3)教育活動・CSの取組についての意見交換

(4)学校関係者評価について

(5)人材バンク募集・地域ボランティアの活用状況について資料の報告があり、質疑応答の上、承認されました。

(3)(4)(5)について、資料の通り提案があり、質疑応答の上、承認されました。

<各委員から出された主な質疑応答・協議> ○ 質問 ◇ 見解 △ 意見・要望

3. 報告事項 会務報告について

質問、意見等はありませんでした。

4. 協議事項

(1)学校評価(中間評価)の報告

(2)上半期(前期)の教育活動報告・協議

●西小学校

○インクルーシブ教育、DX化、t e t o r uとは何か?

◇インクルーシブ教育:一つの枠の中で行う教育、DX化:ICTを活用、t e t o r u:滝川市で推奨しているツールで、学校と家庭の連絡手段になっている。

○スカイパークの体験が中止になった理由?

◇天気、強風のため。

○いじめの認知数が増えた理由?

◇アンケートの質問項目で「いじめられていますか?」で数は増えないが、「嫌な思いをしているか?」で数が増えた。

●開西中学校

○全授業でTTを導入しているようだが、教員数は足りているか?

◇加配(一人)があり、うまく回している。

○不登校について協議。

●小学校を含めて、いじめアンケートの集計結果で、「そう思わない」「分からない」の分析はされているか?

◇小学校では、特に低学年では「分からない」に回答する傾向にあるが、いじめは100%なしを目指している。

◇中学校では、教員間でいじめの共通認識をしっかりと行い、いじめ対策委員会を設置し初動にも注意している。

△過去のような事件が二度と起こらないことを切に願っている。

(3)教育活動・CSの取組についての意見交換

△開西中のPTA、地域の皆さんに、学校だより（別刷りでも良い）等を通じて、床清掃（ワックスかけ）の協力を呼びかけて頂きたい。

(4)学校関係者評価について

(5)人材バンク募集・地域ボランティアの活用状況について

5.「連絡事項」では第3回開西中学校区学校運営協議会の開催について①日程、②内容について事務局より確認、説明がありました。

①令和7年2月21日（金）

②別紙のとおり

【第2回開西中学校区学校運営協議会の様子】

【上左（正面）から水口会長、原委員（リモート参加）、濱本校長、山中校長】

【下左（背面）から佐伯委員、川崎委員】



【会議全体の様子】



委員の皆様の熱心な協議により実り多き会議となりました。ありがとうございました。